

団体名 東京都知的障害特別支援学校就業促進研究協議会

団体の概要

平成 11・12 年度に文部科学省から「盲・ろう・養護学校就業促進に関する調査研究」の依頼があり、事務局を都立青鳥養護学校(現都立青鳥特別支援学校)に置いた経緯から、主に知的障害のある生徒の進路指導等について調査研究を続けています。

研究テーマ

「知的障害のある卒業生の定着支援について考える」(昨年度からの継続テーマ)

研究テーマに沿って重点的に取り組んだ内容

- ・知的障害特別支援学校卒業生の進路先調査(毎年実施)
- ・研修会(年間3回)、教職員研修センターとの連携研修(年間2回)

取組の内容

・進路先調査では、都立知的障害特別支援学校全 28 校からアンケートを集約し、高等部卒業生の 48.6%が企業就職し、昨年度卒業生の 95.2%が働き続けていることが分かりました。

・研修会では、東京労働局や東京都産業労働局、障害者雇用を行っている企業や企業に勤める障害当事者を招き、特別支援学校卒業後の進路や定着支援の在り方、その広がりなどについて学びました。

・連携研修では、大学教授や企業の方、その企業で働いている障害当事者を招き、キャリア教育や就労支援、障害者との関わり方などについて学びました。

成果

・知的障害特別支援学校高等部入学希望者の減少を考慮し、都内小・中学校特別支援学級等に在籍する児童・生徒や保護者に高等部でのキャリア教育・進路指導の取組について発信し、理解啓発することが課題です。

課題

今後
の
活
動
予
定

・進路先と定着状況についての調査を行います。
・令和4年2月3日、障害当事者を招き「企業で働き続けるために必要なこと」等について第3回研修を行います。
・令和4年度も、3回の研修会と連携研修(2回)を行う予定です。大学教授や障害者雇用を行っている企業の方を講師に予定しています。

代
表
者
・
連
絡
先

代表者
東京都立青鳥特別支援学校 校長 茂木 裕之

連絡先
東京都立青鳥特別支援学校 主任教諭 神立 佳明
電話:03-3424-2525 ファクス:03-3424-4433